

TamaHome®

第27期 株主通信

2024年6月1日～2025年5月31日



Happy Life, Happy Home.

品質も、価格も、叶う家。

タマホーム株式会社
証券コード：1419

タマホーム

検索

<https://www.tamahome.jp>

スマートフォンでもご覧いただけます



会長メッセージ

**お客様の暮らしに
豊かさをもたらすことのできる
商品やサービスを開発・提供し、
社会の持続的成長と企業価値向上に
努めてまいります。**

代表取締役会長 玉木 康裕



急速に変化する事業環境に対応する

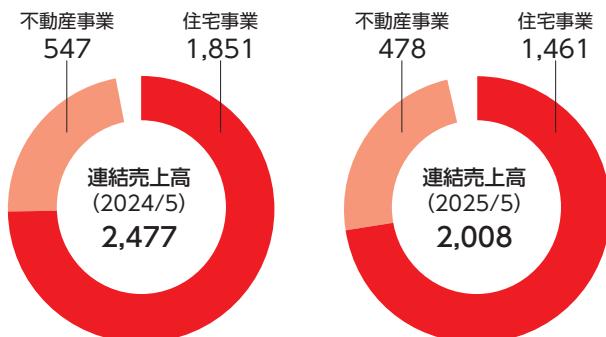
株主の皆様には、日頃より当社事業へのご理解とともに厚いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私たちタマホームは「より良いものをより安く提供することにより 社会に奉仕する」という経営理念を実践し、高品質な住宅を適正価格でお届けするとともに、家を建てた後のお客様の幸せまでも育まれる家づくりを目指し、中核事業である注文住宅事業を成長の柱とし、戸建分譲事業、リフォーム事業、不動産事業へと事業を展開し、拡大してまいりました。

人口の減少や持家住宅需要の減少が進む中、住宅価格・地価の高騰、総合的な建築コストの上昇、金利上昇、インフレによる物価上昇での家計負担の増加と、2025年5月期は、わが国の経済においても、住宅市場の環境においても変化のある年となりました。

このような事業環境のもと、2025年2月より地域限定商品及び期間限定商品のリニューアルを実施し、商品のラインナップ拡充を図りました。地域特性に加え、お客様のニーズや昨今の生活様式に合わせて改良されており、お客様から良い反響を多数いただいております。近年の複雑な経済動向に適応していくため、時代のニーズを見極め、今まで培ってきた豊富な実績とノウハウを基盤に経営理念の実践を継続してまいります。

■事業別売上高構成(単位:億円)



住宅事業では、注文住宅において商品ラインナップの拡充及びリニューアルにより、下期にかけて受注が堅調に推移するも、引渡棟数が減少し、減収。不動産事業では、マンション事業が売上に寄与したもの、戸建分譲の引渡棟数が減少し、減収。

CSR基本方針「5つのHappy」の実現と財務成長の実現を目指す

私たちは、お客様、従業員、お取引先、地域社会、地球環境等すべてのステークホルダーの皆様にとって価値ある企業であり続けることを目指しCSR基本方針「5つのHappy」を策定し、事業活動を通じて社会貢献活動や環境への取り組みを実施してまいりました。当社は2016年よりCSR活動の一環として、県庁や森林組合と協力し花粉症対策苗木の植林を支援する活動を行い、継続してまいりました。その取り組みにおいて、一般社団法人全国林業改良普及協会主催の「花粉の少ない森林づくりコンクール2024」多様な森林づくり部門の「林野庁長官賞」を受賞いたしました。当社は、引き続きハウスメーカーとして林業関係者の皆様の支援や地域の発展に貢献するとともに人々の笑顔をつくり出すための取り組みを創出・実施してまいります。

また当社は、企業活動の基盤をより強固なものとするため財務体質の強化を図っております。そして2024年度においては、株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出する「JPX日経インデックス400」の2024年度の構成銘柄として2年連続で選定され、さらに株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出する「JPX日経中小型株指数」の2024年度の構成銘柄として、5年連続で選定されました。

住宅市場は、依然先行き不透明な状況が続いておりますが、私たちは、創業時からの経営理念「より良いものをより安く提供することにより 社会に奉仕する」の実現に向けて、世の中における企業としての存在意義を高め、誠実に社業に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、当社の成長にご期待いただき、引き続き温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

社長メッセージ

「すべては“Happy Life”のために “Happy Home”を提供する」

代表取締役社長 玉木伸弥



当期における事業環境と業績概況について

株主の皆様には、日頃より当社事業へのご理解とともに格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当期においては、例年と比較して期首受注残高及び期内の引渡棟数が減少したため、業績について期初より株主の皆様にはご心配をお掛けしました。完全な業績回復に至らなかったものの、展示場来場者数回復のための施策やオーナー様や協力業者様を対象としたご紹介キャンペーンを強化するなど、顧客獲得の機会創出に取り組みました。また、2025年2月からの期間限定商品の大幅リニューアル開始を皮切りに、子育てグリーン住宅支援事業の長期優良住宅・ZEH水準住宅やGX志向型住宅の基準に対応する商品や規格住宅のリニューアルなど、高品質かつ適正な価格の商品ラインナップの拡充を図り、業績の改善に努めました。

さらに当期の新たな取り組みといたしまして、2024年10月19日より、東京ガス株式会社と協業し、新築住宅に太陽光発電システム及び蓄電池を初期費用0円で導入できる「IGNITURE(イグニチャー)ソーラー(フラットプラン)」の運用を開始しました。昨今の電気料金の高騰や自然災害時の停電リスク等から、太陽光発電システム・蓄電池への関心が高まっています。2025年4月から東京都においては、新築住宅等への太陽光発電設備の設置、断熱・省エネ性能の確保等を義務付ける制度が施行されることに伴い、太陽光発電システム・蓄電池の需要は増加し、業績向上に寄与していくものと考えております。

従業員の満足度向上における取り組み

2024年6月より年間休日数を120日から130日へ変更しました。単なる労働時間削減による残業コストの抑制を目的とした施策ではなく、従業員一人一人の業務生産性の向上や自律的な成長を促進させること、そして全ての社員が仕事と子育ての両立が叶う生活に合わせた働き方が可能な環境を整えるために導入しました。事業とのバランスを考慮しつつ、従業員の満足度を高める取り組みを継続し、人的資本の蓄積に努めてまいります。

中期経営計画「タマステップ2026」達成に向けて

当社は2021年7月に、新築住宅着工棟数No.1を目指し、注文住宅・戸建分譲・リフォーム・不動産の4つの事業の柱を中心に成長する「タマステップ2026」を策定し、取り組みを進めてまいりました。昨今の国内住宅業界低迷の中で、「適正価格良質住宅」の提供、そして顧客満足度向上と収益性の向上を図るために、住宅事業においては、地域特性に合わせた販売戦略を策定・実施するとともに、変化するお客様の価値観・行動様式に柔軟に対応していくことで、より高い付加価値の商品展開を推進し、更なるシェアの拡大に努めています。その他の事業においては、事業機会を適切に捉え収益性を高めることにより、売上高の伸長を目指しております。

当期の事業環境と上期の業績状況を考慮し目標を見直しましたが、見直し後の目標を達成し、業績回復に努めます。「タマステップ2026」計画最終年度となる2026年5月期連結業績は、売上高2,350億円、営業利益93億円、経常利益90億円、親会社株主に帰属する当期純利益60億円を予想しています。2026年5月期の期末配当は、1株当たり196円(当期比1円増配)を予定しています。安定的かつ継続的な配当を行うため、株主還元の充実化を図る方針です。

「すべては“Happy Life”的に“Happy Home”を提供する」というミッションステートメントのもと、株主の皆様のご期待に沿えるよう、業績及び企業価値向上に努めてまいります。そしてステークホルダーの皆様のため、より魅力的な企業価値の高い企業となれますよう、会社の経営に真摯な姿勢で取り組んでまいります。また、中核事業である注文住宅事業の収益基盤をより一層強化するとともに、引き続き、継続的な成長と強固な経営基盤の形成に向け取り組みを推進していきます。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

当期決算のポイント

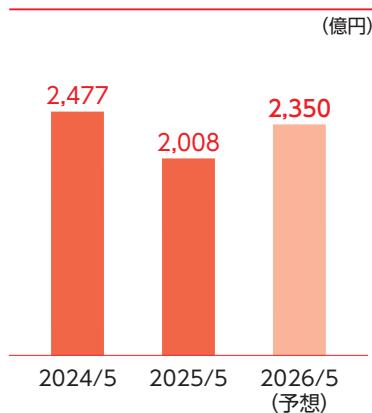
当期決算は、注文住宅事業及び戸建分譲事業は、引渡棟数の減少により売上高、各段階利益において減収減益となりました。戸建分譲事業の受注は回復傾向にあり、リフォーム事業の受注は、堅調に推移いたしました。営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前期から減益となったものの、修正後の計画値を上振れました。引き続き、新築住宅着工棟数No.1を目指し、当社中核事業である4つの事業を推進するとともに、持続的成長を実現し、株主の皆様へ利益還元してまいります。

業績ハイライト

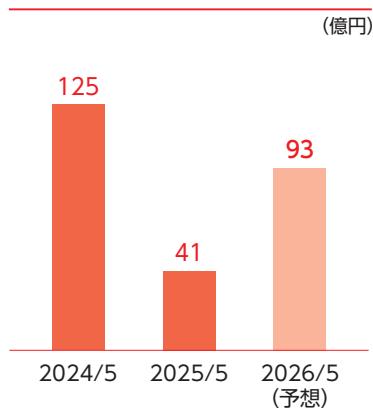
(億円)

	2024年 5月期実績	2025年 5月期実績	増減率
売上高	2,477	2,008	△18.9%
営業利益	125	41	△67.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	87	14	△83.1%

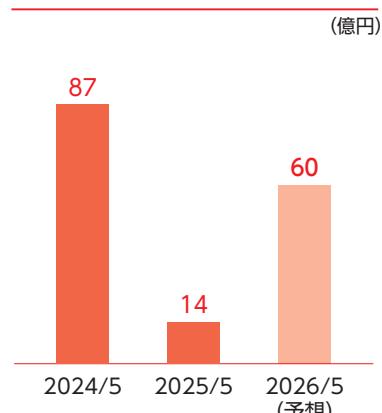
■ 売上高



■ 営業利益



■ 親会社株主に帰属する当期純利益



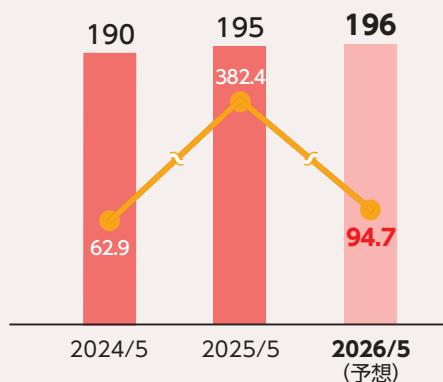
株主還元について

2025年5月期 配当金 195円

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、経営成績に応じて株主の皆様への利益還元を継続的に行うことを基本方針としています。2025年5月期の年間配当金は、2024年5月期と比べ5円増配し、1株当たり195円とさせていただきました。なお、2026年5月期の配当は、1株当たり196円を予定しています。

配当金／配当性向

■ 円 ○ %



初期費用0円太陽光サービスにより、家計にも環境にもやさしい住宅を実現

新サービス「IGNITURE ソーラー(フラットプラン)」提供開始

当社は、東京ガス株式会社と協業し、2024年10月から新築住宅に太陽光発電と蓄電池を初期費用0円で導入できる「IGNITURE ソーラー(フラットプラン)」の提供を開始しました。お客様は割安な月額料金で太陽光発電を利用でき、売電収入は東京ガスが取得します。10年後には売電収入も得られ、経済的メリットと脱炭素社会の実現に貢献いたします。今後も品質と価格の両立も叶う家のご提供を目指してまいります。



花粉の少ない森林づくりコンクール2024

多様な森林づくり部門「林野庁長官賞」を受賞

当社は、全国林業改良普及協会主催の「花粉の少ない森林づくりコンクール2024」で多様な森林づくり部門の「林野庁長官賞」を受賞しました。花粉症対策として大分県・宮崎県・栃木県と連携し、花粉症対策苗木の植林支援を継続的に実施しています。今後も森林環境や地域社会への貢献に努めてまいります。



ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2024

「特別優秀賞」と「省エネ住宅特別優良企業賞」を受賞

当社は、「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2024」において、「笑顔の家シリーズ」で「特別優秀賞」と「省エネ住宅特別優良企業賞」を受賞しました。優秀賞以上の受賞は10年連続となり、省エネ住宅の普及と環境性能の向上に取り組んでいます。「特別優秀賞」を受賞した、「笑顔の家シリーズ」は高断熱・高気密構造と省エネ設備により、快適性とエネルギー効率を両立し、エネルギー・メンテナンスコストの削減にも貢献しています。今後も環境性能と住み心地を両立した住宅の提供に努めてまいります。



注文住宅事業

注文住宅の建築請負

木 造注文住宅の建築事業を主事業としており、全国のお客様にタマホームの家を実際に「来て、見て、触って、ご納得いただく」ために、現在47都道府県に展示場を設置し、モデルハウスを開設。高い住宅性能を更に進化させながら、「大安心の家シリーズ」をはじめとした、住まい方に合わせ豊富な“良質適性価格”的商品ラインナップをご用意。材料費、労務費、運搬費などのコストを徹底的に削減するなど、常識に捉われない発想と企業努力で適正価格を実現。

売上高 **1,335 億円**



リフォーム事業

リフォーム工事等の請負

入 居後10年を経過したお客様を中心に保証延長工事等のリフォーム受注活動を展開。豊富な商品ラインナップと万全なサポート体制で、快適かつ安心のリフォームを提供。注文住宅の家づくりで培ったノウハウをもとに、ムリ・ムラ・ムダを解消し独自の流通・施工体制を構築。徹底した業務の効率化によるコスト削減を推進し、長く安心して暮らし続けられる「良質低価格」のリフォームを実現。

売上高 **111 億円**



戸建分譲事業

分譲宅地・戸建分譲の販売

分 謙宅地・戸建分譲の仕入・販売を行うことで、家づくりからまちづくりへ街並みや景観にも配慮した総合的な住環境を提供。施工管理・木材流通・住宅設備の調達などを細部まで見直して、ムリ・ムラ・ムダを解消し独自の生産体制を構築、徹底した業務の高効率化によるコスト削減を推進。注文住宅の家づくりで培ったノウハウをもとに、未来へつながる暮らしをデザイン。耐震性、省エネ性、耐久性、メンテナンス性など、様々な角度から高品質を追求。

売上高 **418 億円**



不動産事業

(戸建分譲事業を除く)

マンションの企画・開発・販売／
オフィスビルの転貸事業／
オフィス区分所有権販売事業

新 築分譲マンション事業、中古マンションのリノベーション販売やパワーオフィスメント事業（オフィスサブリース、オフィス区分所有権販売）など幅広い分野で展開。注文住宅市場において培った信頼と実績、グループの総合力を活かして、「エリアニーズ」に応えた品質を追求し、長く安心して快適に暮らしていただきたための住まいづくりを実現。

売上高 **60 億円**



■会社概要

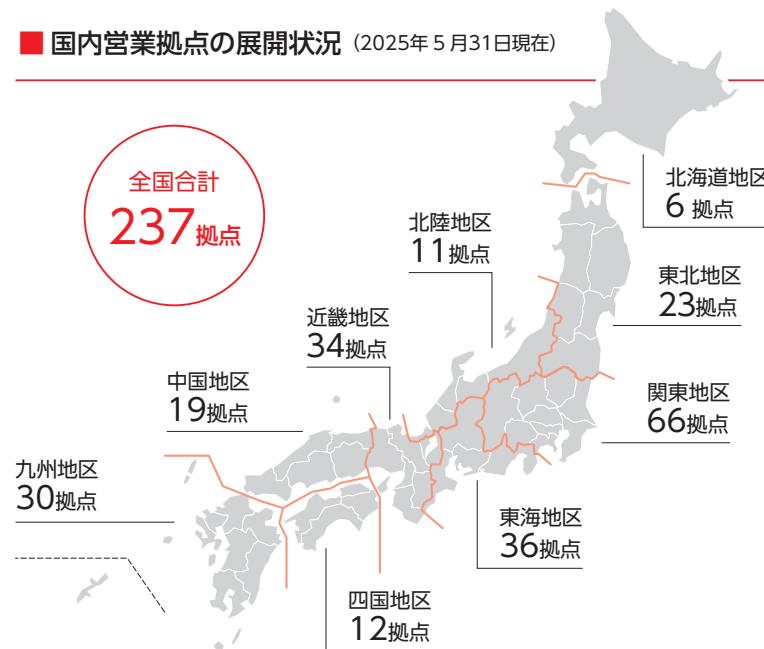
商 号 タマホーム株式会社
設 立 1998年6月3日
資 本 金 43億10百万円
従 業 員 数 連結3,272名
グループ会社 連結11社

■役員 (2025年8月27日現在)

代表取締役社長 玉木伸弥
代表取締役会長 玉木康裕
専務取締役 加賀山健次
取締役 山元啓介
取締役 米田彰宏
取締役 小野達郎
取締役 西堀祐介
取締役 竹下俊一
取締役(社外) 金重凱之
取締役(社外) 近本晃喜
監査役 玉木克弥
監査役(社外) 鶴海量明
監査役(社外) 永田朋之

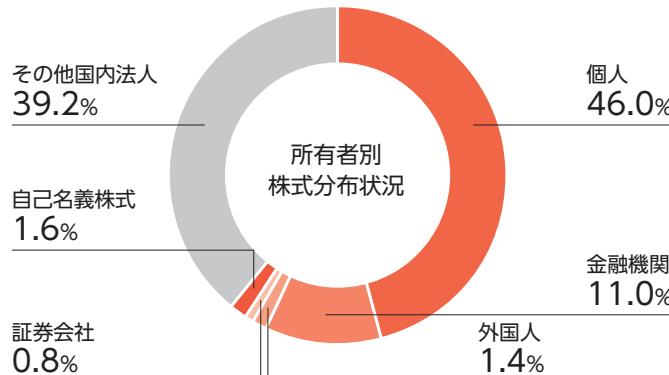
※金重凱之、近本晃喜、鶴海量明、永田朋之の4氏は、東京証券取引所及び福岡証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たした独立役員であります。

■国内営業拠点の展開状況 (2025年5月31日現在)



■株式の状況 (2025年5月31日現在)

発行可能株式総数 100,000,000株
発行済株式総数 29,455,800株
株主数 58,557名 (単元未満株所有株主を含む)



tamahome_official



当社公式Instagramでは、タマホームで建築いただいたオーナー様宅の実例紹介など、家づくりに役立つ情報を公開しています。2025年5月現在、64万フォロワーを達成しています。



■ 株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃からのご支援への感謝と、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に当社株式を保有していただくこと、及びより多くの皆様に当社の事業へのご理解をいただくことを目的としています。

対象は毎年11月30日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上の当社株式を保有されている株主様となります。

【概要】

「株主様限定 特製クオ・カード」を中間に年1回、贈呈いたします。

保有株式数	保有3年未満	保有3年以上
100株以上	2,000円分	4,000円分

※2025年11月30日基準日より適用

株式保有期間に関するご注意

株主名簿に記載されている株主番号が変更されると、保有期間が中断されてしまいますのでご注意ください。

下記の事項に該当する場合は、当社の株主名簿に記載されている株主番号が変更となる可能性がございますので、ご注意ください。株主番号の変更の有無については、株式をお預けの証券会社にお問い合わせください。

【株主名簿に記載されている株主番号が変更となる可能性のある事例】

▶ 株主名簿の登録が変更された場合

- ・婚姻や転居により、株主名簿に記載の氏名・住所が変更となった場合
- ・相続などにより株式の名義人が変更となった場合
- ・株式をお預けの証券会社を変更した場合

▶ 株主名簿の登録から外れた後、再度登録された場合

- ・証券会社の貸株サービスをご利用されている場合*
- ・保有株式を全て売却し、権利付最終日までに同じ銘柄の株式を買い戻した場合
- ・お預けの証券会社で保有株式を全て売却し、別の証券会社で同じ銘柄の株式を購入した場合

*貸株サービスをご利用された場合、株式の所有権が貸出先に移転するため株式の名義が変更となります。なお、貸株をご本人の名義に戻した時点で新たに株主番号が割り当てられる可能性があります。

■ IRカレンダー



■ 株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	8月中
基準日	5月31日
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数	100株

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1-3-3 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

(ご注意)証券会社に口座をお持ちの場合、お取引の証券会社へお申出ください。未払配当金の支払、支払明細発行については、「特別口座」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・取扱店をご参照ください。

タマホーム株式会社 経営企画部 〒108-0074 東京都港区高輪3丁目22番9号 TEL: 03-6408-1200 FAX: 03-6408-1210

当社の中期経営計画、業績・財務情報、株主優待制度、株主基本情報など、詳しい情報につきましては、お手数ではございますが、当社ホームページ「企業・IR情報」内の「IR情報」をご覧ください。

